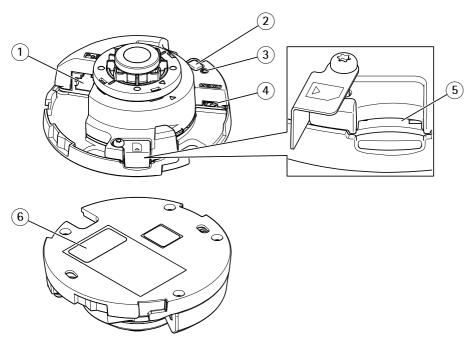


## AXIS Companion 360について

## AXIS Companion 360について

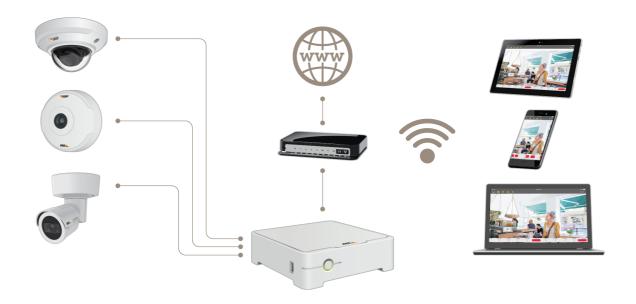
AXIS Companion 360は、AXIS Companion 360は、最大650m²の高品質360°パノラマビューを可能にする屋内6 MPネットワークカメラです。パノラマミニドームカメラは、小売店、オフィス、廊下の交差部でのエリアマ管理を改善し、広いエリアでの動きを検知したり、角を曲がる人の流れを追跡するのに最適です。AXIS Companionのビデオ管理ソフトウェアは、クライアントの歪み補正機能とデジタルパン、チルト、ズームをサポートしており、最高のユーザーエクスペリエンスを実現します。AXIS Companion 360は、取り付け簡単な手のひらサイズで、3年間の保証が付いています。AXIS Companion 360は、AXIS Companionのビデオ管理ソフトウェアとモバイルアプリでのみサポートされています。



- 1 ネットワークコネクター (PoE)
- 2 コントロールボタン
- 3 ステータスLEDインジケーター
- 4 HDMI出力コネクター
- 5 SDカードスロット
- 6 型番 (P/N) とシリアル番号 (S/N)

## AXIS Companionソリューション

## AXIS Companionソリューション



AXIS Companionは、小規模なビデオ監視システムで求められる基本要件を満たすように設計された、完全なエンドツーエンド監視ソリューションです。

AXIS Companionソリューションは、以下の要素で構成されています:

- AXIS Companionカメラ、ファームウェア8.40以降を搭載したアクシスIPカメラとエンコーダ。
- AXIS Companionレコーダー。
- メモリーカードやスイッチなどのアクシスシステムアクセサリー。
- Windowsコンピューター、モバイルデバイスおよびテレビストリーミングデバイス (iOSおよびAndroid) 用のAXIS Companionソフトウェア。

#### はじめに

### はじめに

#### 注意

システムの設定を行うときはインターネットアクセスが必要です。

#### インストールの概要:

- 1. 4ページのMyAxisアカウントを登録する
- 2. 4ページのハードウェアのインストール
- 3. 5ページのデスクトップアプリをインストールする
- 4. 5ページのサイトを作成する
- 5. 6ページのモバイルアプリをインストールする

#### システムのインストールの結果:

- すべてのアクシスデバイスで**ファームウェア**がアップグレードされます。
- デバイスのパスワードが設定されます。
- デフォルト設定によって**録画**が有効になっています。
- リモートアクセスが有効になっています。

## MyAxisアカウントを登録する

axis.com/my-axis/loginで**MyAxis**アカウントを登録します。

## ハードウェアのインストール



図説インストールガイド

- 1. カメラのハードウェアをインストールします。
- 2. レコーダーをネットワークに接続します。

#### 注意

レコーダーがない場合、ビデオを録画するにはSDカードを備えたカメラが必要です。

- 3. カメラをレコーダー内蔵のPoEスイッチまたは外部PoEスイッチに接続します。
- 4. コンピューターをレコーダーと同じネットワークに接続します。
- 5. 電源ケーブルをレコーダーに接続し、レコーダーとカメラが起動するまで数分待ってから、次に 進みます。

#### ▲注意

オーバーヒートを避けるため、換気の良い環境にレコーダーを置き、レコーダーの周りに十分なスペースを確保してください。

#### はじめに

## デスクトップアプリをインストールする

- 1. axiscompanion.com/vmsに移動し、[**ダウンロード**] をクリックして、Windows用のAXIS Companionデスクトップアプリをダウンロードします。
- 2. お使いのMyAxisアカウントでサインインします。
- 3. ライセンス契約を読み、いずれかの選択肢を選んで続行します。
- 4. ファイルを任意の場所に保存します。
- 5. ファイルを開き、[Run (実行)]をクリックしてインストールを開始します。
- 6. デバイスに変更を加えることをアプリに許可する場合は、[Yes (はい)] をクリックします。
- 7. 言語を選択して [**OK**] をクリックします。
- 8. セットアップウィザードに従います。

## サイトを作成する



このビデオを見るには、このドキュメントのWeb バージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/34191

サイトは、監視ソリューション (たとえば、店舗内のすべてのカメラ) への入り口です。1つのMyAxisアカウントで複数のサイトを追跡することができます。

#### 注意

以前のバージョンのAXIS Companionをご利用になっている場合は、AXIS Companionバージョン4でサポートされていないデバイスがある可能性があります。サポートされていないデバイスは、サードパーティ製NASデバイスと、8.40以上に更新できないファームウェアを搭載した古いアクシスデバイスです。ウィザードではこのような問題について通知し、それらに対処するのに役立ちます。

#### 注意

AXIS Companionバージョン4より前のバージョンで作成されたサイトは、サイトのリストには表示されません。詳細については、サポートWebページで提供されている移行ガイドを参照してください。

- 1. AXIS Companionデスクトップアプリを起動します。
- 2. お使いのMyAxisアカウントでサインインします。
- 3. [**Get started (開始する)**] をクリックします。
- 4. サイトの名前を指定し、会社名を入力します。
- 5. [Next (次へ)] をクリックします。
- 6. サイトに追加するデバイスを選択します。

パスワードで保護されているデバイスを選択するには、パスワードを入力する必要があります。

#### はじめに

#### 注意

サポートされていないデバイスを使用している場合は、[**Read more (詳細)**] をクリックして、サポートされていない理由を確認できます。

- 7. [Next (次へ)] をクリックします。
- 8. パスワードを入力します。

このパスワードは、デバイスのWebページまたはAXIS Companionモバイルアプリのオフラインモードにアクセスするために使用します。

- 9. [Next (次へ)] をクリックします。
- 10. カメラの設置方法 (天井、壁、デスクのいずれか) を指定することにより、チルトの向きを設定します。
- 11. [Ready to install (インストールの準備完了)] ページに、リストアが必要なカメラのリストが表示される場合があります。その場合は、[Restore device (デバイスのリストア)] リンクをクリックして、デバイスのWebページで問題を解決してください。
- 12. [完了] をクリックして、AXIS Companionがカメラを設定している間、待機します。

#### 注意

設定の完了までに数分かかる場合があります。

入門ビデオチュートリアルを見るには、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

## モバイルアプリをインストールする

#### 注意

AXIS Companion 360カメラと共にこのアプリをインストールすることはできません。このカメラではAXIS Companion Windowsクライアントをインストールする必要があります。また、クライアントの歪み補正機能はAXIS Companionモバイルアプリでは現在サポートされていません。

- 1. App StoreまたはGoogle Playに移動します。
- 2. AXIS Companion 4を検索し、ダウンロードします。
- 3. お使いの*MyAxisアカウント*でAXIS Companionにログインします。

このアプリの使用方法の詳細については、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

## 日常的な使用

### 日常的な使用

### カメラにアクセスする

- 1. コンピューターまたはモバイルデバイスで、MyAxisアカウントを使用してAXIS Companionにログインします。
- 2. カメラを含むサイトを入力します。

詳細については、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

## ライブ映像を表示する



www.axis.com/products/online-manual/34191

- 1. に移動します。
- 2. 表示するカメラを選択します。

ズーム、パン、スナップショット撮影の方法のビデオを見るには、*AXIS Companionのチュートリアル*を参照してください。

## 録画を再生する



www.axis.com/products/online-manual/34191

- 1. (金) に移動します。
- 2. タイムラインとカレンダーを使用し、録画を見つけます。
- 3. タイムライン中でカメラを選択し、再生マーカーを目的の時刻に移動します。
- 4. [**再生**] をクリックします。

録画を参照して再生する方法のビデオを見るには、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

#### 日常的な使用

### 録画を保存する

- 1. **2** > **1** に移動します。
- 2. カメラ録画の開始時間と終了時間を選択します。
- 3. 録画を保存するカメラを選択します。
- 4. 録画を保存します。

録画を保存する方法のビデオを見るには、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

### 保存した録画を再生する

保存した録画を再生するには、AXIS File Playerで開いてください。

録画を保存すると、AXIS File Playerが同じフォルダーに保存されます。AXIS File Playerには、録画が行われた時間を示すタイムラインが表示されます。

### 保存した録画を検証する

録画を検証すると、録画を最初に保存した後にタイムスタンプや映像が操作されていないことを確認することができます。この目的のために、録画を保存する際にデジタル署名がファイルに組み込まれます。このデジタル署名にパスワードを追加して、セキュリティを向上させることができます。

デジタル署名をパスワードで保護するには、次のようにします。

- 2. **[録画**] の下で、**[録画を保存する際にデジタル署名のオプションを表示する**] を選択します。 この後で録画を保存すると、**[デジタル署名**] ウィンドウが表示され、署名のパスワードを選択することができます。

録画を検証するには、次のようにします。

- 1. 保存した録画をAXIS File Playerで開きます。
- 2. [Tools (ツール)] をクリックし、[Verify digital signature (デジタル署名の検証)] を選択します。
- 3. パスワードが署名に適用されている場合はパスワードを入力し、[**OK**] をクリックします。 録画が有効かどうかを知らせるウィンドウが表示されます。

## スナップショットを撮影する

ライブビューからスナップショットを撮影するには、次のようにします。

. o <sub>をクリックします。</sub>

録画からスナップショットを撮影するには、次のようにします。

- 1. タイムラインとカレンダーを使用し、録画を見つけます。
- 2. タイムライン中でカメラを選択し、再生マーカーを目的の時刻に移動します。

#### 日常的な使用

- 3. ロックして、検証モードを開始します。
  - 検証モードにより、録画されたビデオをフレームごとに進め、事象が発生した正確な瞬間を見つけ出し、その瞬間のスナップショットを撮ることができます。
- 4. 事象を見つけるには、サムネイル上でクリックし、30、15、5、1フレーム後方 (上部パネル) または前方 (下部パネル) に進みます。スライダーを動かすこともできます。
- 5. 目的のフレームが見つかったら、 をクリックしてスナップショットを撮ります。
  - ほとんどのカメラで、画面内のズームレベルに関わらず、カメラ映像全体がスナップショットとして撮影されます。映像の歪み補正に対応したカメラの場合、ズームインした映像がスナップショットとして撮影されます。

スナップショットを保存するフォルダーを変更するには、次のようにします。

- 1. **り** > [**カスタマイズ**] に移動します。
- 2. [Snapshots (スナップショット)] の下の設定を変更します。

## 画像設定を調整する

- 1. **\*** > [カメラ] に移動します。
- 2. 調整するカメラで → をクリックします。

以下のような設定で画像を調整できます:

- 外観
- ・ ホワイトバランス
- 露出
- オーバーレイ
- デイ/ナイト
- プライバシーマスク

## 露出モードを選択する

1. 露出モードを選択するには、 に移動し、リストからカメラを選択します。

- をクリックし、を選択します(または、カメラを右クリックします)。
- 3. [**Image settings (画像設定)**] ダイアログで、[**Exposure (露出)**] タブに移動し、以下のいずれかの露出 モードを選択します。
- ほとんどの用途では、[Automatic (自動)] 露出を選択します。
- ・ 蛍光灯など、特定の人工照明がある環境では、[Flicker-free (ちらつき防止)]を選択します。

#### 日常的な使用

電源周波数と同じ周波数を選択します。

・ 蛍光灯照明がある夜間の屋外や太陽光が射す日中の屋外など、特定の人工照明や明るい光がある環境では、[Flicker-reduced (ちらつき低減)] を選択します。

電源周波数と同じ周波数を選択します。

・ 現在の露出設定を固定するには、[Hold current (現在の状態で固定)] を選択します。

## ビデオ品質の設定

画質の要件や使用できる帯域幅に合わせて、ビデオ品質を設定することができます。ビデオ品質の設定は、動体録画、連続録画、ライブビューに影響します。

- 1. **\*\*** > [カメラ] に移動します。
- 2. 設定するカメラを右クリックし、[Video Quality Settings (ビデオ品質の設定)] を選択します。
- 3. 以下のプロファイル設定を編集します。
  - [**High (高)**] (画像の幅が640ピクセルを**超える**解像度)
  - [Low (低)] (画像の幅が640ピクセル以内の解像度)
  - Axis Mobile Streaming
- 4. [Axis Mobile Streaming] を選択すると、サムネイルとモバイルアプリの再生パフォーマンスが向上します。
  - Axis Mobile Streamingは、[**High (高)**] プロファイルが1つだけアクティブになっており、解像度が HD (1280x720) 以上に設定されている場合にのみ有効になります。**Axis Mobile Streaming** を選択すると、ストレージ使用量がわずかに増加します。
  - 録画の再生時には、Axis Mobile Streaming を有効にして録画されたもののみ [High (高)] と [Low (低)] を切り替えることができます。
- 5. [**OK**] をクリックして保存します。

## ビューモードを変更する

AXIS Companion 360は、魚眼効果を持つパノラマビューを提供します。歪み補正されたビューは、魚眼レンズによって起こる幾何学的な歪みの影響を補正します。

#### 注意

HDMIを使用してモニターに接続している場合、画像は選択されたビューモードの影響を受けません。



- 2. [Dewarped views (歪み補正されたビュー)] を選択して、以下のいずれかのオプションを選択します。
- **オーバービュー** 半球画像を表示します。このビューは、魚眼レンズで撮影された、処理されていない 形式で画像を表示します。
- パノラマ ワイドなパノラマビューを表示します。
- ダブルパノラマ ワイドなパノラマビューを2つ表示します。
- **4分割表示** 4分割されたビューを表示します。

### 日常的な使用

以下の表は、さまざまなチルトの向きで使用できるビューモードとパースペクティブを示しています。

ビュー\向き	天井	壁	デスク
オーバービュー	0	0	0
パノラマ	0	0	0
ダブルパノラマ	0	-	0
4分割	0	-	0

## ビデオ動体検知を設定する

動きが検知されたときのみ録画を実行すると、連続録画に比べてディスク容量と帯域幅を大幅に抑えることができます。

動体検知が頻繁にトリガーされる場合は、ビューの一部または特定のタイプのイベントを無視するように設定 を調整することができます。



www.axis.com/products/online-manual/34191

- 2. カメラで [Motion detection (動体検知)] が有効になっていることを確認します。
- \*\* をクリックし、[Motion recording... (動体録画...)] を選択します。
- 4. [Motion recording (動体録画)] ダイアログで、[Settings... (設定...)] をクリックします。
- 5. 動体検知に含めるカメラビュー部分を選択します:
  - 動体検知に含める領域を設定するため、暗く表示されているエリアを編集します。
  - 動体検知から除外するエリアを作成するには、[Exclude area (除外範囲)] を選択し、明るく表示されているエリアを編集します。

#### 注意

正方形だけを描くことができるカメラモデルもあれば、より複雑な多角形を描くことができる モデルもあります。

- 6. [Advanced (詳細設定)] を展開して、フィルターの設定を調整します。
  - Small objects filter (小さな物体フィルター) 動物などの小さな物体を無視します。
  - Swaying objects filter (揺らめいている物体フィルター) 強風時に動く木や旗など、短い距離しか移動しない物体を無視します。

#### 日常的な使用

#### 注意

揺らめいている物体フィルターは、すべてのカメラモデルで使用できるわけではありません。

- Short-lived objects filter (一時的な物体フィルター) 通過する自動車が発する光線やすばやく動く影など、短時間しか現れない物体を無視します。
- 7. **[OK**] を2回クリックします。

## 通知を設定する

通知は動体検知によってトリガーされ、モバイルアプリに送信されます。



このビデオを見るには、このドキュメントのWeb バージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/34191

- 1. Polifications (通知)] に移動します。
- 2. [Schedule (スケジュール)] の下で、通知を送信する時間間隔を設定します。
- 3. [Activation (有効化)]の下で、通知を送信するカメラを選択します。

モバイルデバイスでの通知の受信:

- モバイルでMyAxisアカウントにログインしている場合、プッシュ通知がモバイルアプリに送信されます。
- AXIS Companion 4モバイルアプリをインストールする際は、通知を受け取るかどうかを尋ねるメッセージが表示されたときに同意する必要があります。後で通知を非アクティブ化する場合は、モバイルデバイスの設定に移動し、AXIS Companion 4アプリを選択して、通知を無効にします。
- 通知が送信されると、モバイルデバイス上にポップアップメッセージとして表示されます。メッセージ をタップすると、進行中のイベントの再生画面が開きます。

## ユーザーを追加する



このビデオを見るには、このドキュメントのWeb バージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/34191

1. **◇** > [**ユーザー**] に移動します。

## 日常的な使用

- 2. [追加...] をクリックします。
- 3. メールアドレスを入力し、アクセスレベルを選択してから、[**OK**] をクリックします。

以下のアクセスレベルを利用できます:

管理者	<b>□ 優 ‡</b> フルアクセス
オペレーター	■ <b>②</b> 録画およびライブビューにアクセスできますが、サイト設定 を変更することはできません
閲覧者	<b>▶</b> ライブビューにのみアクセスできます

## オフラインモードをアクティブにする

インターネットに接続していない状態でAXIS Companionを実行している場合は、オフラインモードにすることができます。これにより、[**Live view (ライブビュー)**] と [**Recordings (録画)**] がローカルで使用可能になります。ただし、インターネット接続がダウンしている間は [**Configuration (設定)**] メニューにアクセスできません。

オフラインモードをアクティブにするには、次のようにします。

. > [Site (サイト)] をクリックし、[Offline mode (オフラインモード)] をオンにします。

## 外部ディスプレイにビデオを表示する



www.axis.com/products/online-manual/34191

#### 次のものが必要です:

- Apple TVまたはAndroid TVデバイス。
- モバイルデバイスにインストールされているAXIS Companion 4アプリ。
- Apple TVまたはAndroid TVデバイスのアプリストアからインストールされたAXIS Companion TVアプリ。

#### 手順は次のとおりです:

1. > [Network (ネットワーク)] に移動して、モバイルデバイスを外部ディスプレイと同じネットワークに接続します。

#### 日常的な使用

- 2. AXIS Companion 4モバイルアプリを開き、ログインします。

#### 注意

アイコンが表示されるまで数秒かかる場合があります。

- 4. 外部ディスプレイに表示するカメラを選択します。
- 5. トラップし、設定が完了するまで待ちます。
- 6. 一度に1台のカメラを表示するか、最大16台までの分割ビューを作成することができます。
- 7. AXIS Companion 4 TVアプリが開いたら、アプリ内の移動方法に関する画面の指示をご覧ください。

## HDMIディスプレイにビデオを表示する

製品をHDMIディスプレイに接続し、ディスプレイに映像を送信できます。ネットワークに接続する必要はありません。ディスプレイは、店内で監視用として使用したり、パブリックビューモニターとして使用したりできます。

1. HDMIコネクタを使用して、外部モニターを接続します。

HDMI出力は、以下の設定を使用してデフォルトで有効になっています。

- ミラーリングされた画像
- チルトの向きに基づくビデオソース

チルトの向き	HDMIビデオソース
天井	4分割ビュー
デスク	4分割ビュー
壁	パノラマ

デフォルトのHDMI出力を設定するには、14ページのデフォルトのHDMI出力を設定する方法を参照してください。

## デフォルトのHDMI出力を設定する方法

ミラーリングされた画像

- ミラーリングされた画像を変更するには、 に移動して [Camera (カメラ)] > [Camera properties (カメラのプロパティ)]
- 2. **アドレスリンク**をクリックし、カメラ内蔵のWebページを開きます。
- 3. ユーザー名ACCAdmin とサイトパスワードを使用してログインします。
- 4. カメラのWebページで、[Settings > Stream > Orientation (設定 > ストリーム > 向き)] に移動し、[Mirror (ミラー)] ボタンをオンまたはオフに切り替えます。

#### HDMIビデオソース

#### 日常的な使用

チルトの向きを設定すると、HDMIビデオソースはデフォルトで設定されます。以下の表を参照してください。

チルトの向き	HDMIビデオソース
天井	4分割ビュー
デスク	4分割ビュー
壁	パノラマ

#### 注意

HDMIビデオソースを設定するには、画像チャンネルを更新する必要があります。この設定を適用するためには、10秒間待ってからビデオソースを設定してください。

- 1. HDMIビデオソースを設定するには、 に移動して、[Camera (カメラ)] > [Camera properties (カメラのプロパティ)] を選択します。
- 2. アドレスリンクをクリックし、カメラ内蔵のWebページを開きます。
- 3. ユーザー名**ACCAdmin** と**サイトパスワード**を使用してログインします。
- 4. カメラのWebページで、[**Settings > Stream > HDMI (設定 > ストリーム > HDMI)**] に移動し、ソースを選択します。

#### オーバーレイについて

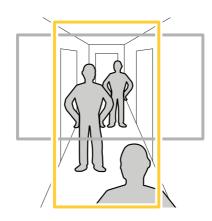
#### 注意

画像オーバーレイやテキストオーバーレイは、HDMIを使用して伝送するビデオストリームには表示されません。

オーバーレイは、ビデオストリームに重ねて表示されます。オーバーレイは、タイムスタンプなどの録画時の補足情報や、製品のインストール時および設定時の補足情報を表示するために使用します。

## 狭いスペースを監視する

階段、廊下、道路またはトンネルなどの細長いスペースにおける視野をすべてよりよく活用するためには、Corridor Formatを使用します。



1. カメラまたはレンズを垂直視野に調整します。

#### 日常的な使用

- 2. AXIS Companionで、 > [Cameras (カメラ)] に移動します。
- 3. 調節するカメラの行で、 > [**Image settings (画像設定)**] をクリックします。
- 4. [Appearance (外観)] タブで、[Orientation (向き)] に適した角度を選択します。
- 5. [Close (閉じる)] をクリックします。

### ドアステーションに接続する

ドアステーションは、AXIS Companionデスクトップアプリとモバイルアプリの両方に接続することができます。これにより、呼び出しへの応答、ドアの開錠、モバイルデバイスでのドアステーションビデオの表示が可能になります。

#### 注意

ドアを開錠するには、ドアステーションがドアの電子ロックに正しく接続されている必要があります。ドアステーションのマニュアルには、この接続を正しく行う方法に関する情報が記載されています。ドアステーションのマニュアルを見つけるには、axis.com/products/access-control/network-door-stationsを参照してください。

#### 注意

ドアステーションがお使いのコンピューターと同じネットワークに接続されていることを確認してください。そうでない場合、AXIS Companionアプリでドアステーションはデバイスの一覧に表示されません。

#### デスクトップアプリをドアステーションに接続する

- 1. AXIS Companionデスクトップアプリで、 > [**Cameras (カメラ)**] に移動します。
- 2. [Add devices (デバイスの追加)] をクリックし、ドアステーションを追加します。 これで、AXIS Companionデスクトップアプリでドアステーションに応答できます。

#### モバイルアプリをドアステーションに接続する

- 1. 16ページのデスクトップアプリをドアステーションに接続する.
- 2. AXIS Companion 4モバイルアプリを起動します。
- 3. デスクトップアプリで使用したものと同じMyAxisアカウントにログインします。 これで、AXIS Companion 4モバイルアプリでドアステーションに応答できます。

他のユーザーがドアステーションにアクセスできるようにするには、次のようにします。

- 2. ユーザーをサイトに招待します。

ドアステーションからの呼び出しをオフにするには、次のようにします。

- 1. AXIS Companion 4モバイルアプリで、[**User (ユーザー)**] に移動します。
- 2. [Notifications (通知)] に移動し、[Door station calls (ドアステーション呼び出し)] をオフにします。

### 日常的な使用

## サイトにカメラを追加する

- 1. カメラをレコーダー内蔵のPoEスイッチまたは外部PoEスイッチに接続します。
- 2. (カメラ)] に移動します。
- 3. [Add devices (デバイスの追加)] をクリックします。
- 4. サイトに追加するデバイスを選択します。 パスワードで保護されているデバイスを選択するには、パスワードを入力する必要があります。

### 注意

サポートされていないデバイスを使用している場合は、[Read more (詳細)] をクリックして、サポートされていない理由を確認できます。

- 5. [Next (次へ)] をクリックします。
- 6. パスワードを入力します。

このパスワードは、デバイスのWebページまたはAXIS Companionモバイルアプリのオフラインモードにアクセスするために使用します。

- 7. [Next (次へ)] をクリックします。
- 8. カメラの設置方法(天井、壁、デスクのいずれか)を指定することにより、チルトの向きを設定します。
- 9. [Ready to install (インストールの準備完了)] ページに、リストアが必要なカメラのリストが表示される場合があります。その場合は、[Restore device (デバイスのリストア)] リンクをクリックして、デバイスのWebページで問題を解決してください。
- 10. [**完了**] をクリックして、AXIS Companionがカメラを設定している間、待機します。

#### 注意

設定の完了までに数分かかる場合があります。

## サイトからカメラを削除する

- 1. **(カメラ)**] に移動します。
- 2. 削除するカメラの行で、 > [**Remove (削除)**]をクリックします。
- 3. カメラで録画を実行中の場合は、[動体録画と連続録画を停止する]を選択して録画を停止します。
- 4. **[OK**] をクリックします。

## トラブルシューティング

### トラブルシューティング

### LEDインジケーター

ステータスLED	説明
無点灯	接続時と正常動作時
緑	起動後正常に動作する場合、10秒間、緑色に点灯します。
オレンジ	起動時に点灯します。ファームウェアのアップグレード時と工場出荷時設定へ のリセット時に点滅します。
オレンジ/赤	ネットワーク接続が利用できないか、失われた場合は、オレンジ色/赤色で点滅 します。
赤	ファームウェアのアップグレード失敗。

## SDカードスロット

#### 注記

- SDカード損傷の危険があります。SDカードの挿入と取り外しの際には、鋭利な工具や金属性の物を使用したり、過剰な力をかけたりしないでください。カードの挿入や取り外しは指で行ってください。
- データ損失や録画データ破損の危険があります。本製品の稼働中はSDカードを取り外さないでください。 取り外しの前に、製品のWebページからSDカードをマウント解除してください。

本製品は、microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応しています。

推奨するSDカードについては、axiscompanion.comを参照してください。

microSD、microSDHC、およびmicroSDXCロゴは、SD-3C LLCの商標です。microSD、microSDHC、microSDXCは、米国および/または他の国々におけるSD-3C, LLCの商標または登録商標です。

### ボタン

#### コントロールボタン

コントロールボタンは、以下の用途で使用します。

・ 製品を工場出荷時の設定にリセットする。「*20ページのカメラをハードリセットする*」または「*20ページのレコーダーをハードリセットする*」を参照してください

## 技術的な問題、ヒント、解決策

問題	解決策
ライブビューがありませ ん。	<i>19ページの一般的な問題を解決する</i> に移動します。
録画が利用できません。	<i>19ページの一般的な問題を解決する</i> に移動します。
カメラに接続できませ ん。	<i>19ページの一般的な問題を解決する</i> に移動します。

## トラブルシューティング

エラー通知が表示されま す:「接続できません」	<i>19ページの一般的な問題を解決する</i> に移動します。
モバイルアプリに自分の サイトが表示されませ ん。	AXIS Companionモバイルアプリのバージョンが4であることを確認してください。

### 一般的な問題を解決する

デバイスを再起動、設定またはリセットする前に、重要なデータが失われないようにシステムレポートを保存することをお勧めします。

21ページのシステムレポートを保存するを参照してください。

- 1. カメラとレコーダーに電力が供給されていることを確認します。
- インターネットに接続されていることを確認します。
   13ページのオフラインモードをアクティブにするを参照してください。
- 3. ネットワークが動作していることを確認します。
- 4. リモートでない場合は、カメラがコンピューターと同じネットワークに接続されていることを確認します。

#### まだ動作しませんか?

5. カメラ、レコーダー、およびAXIS Companionデスクトップアプリに最新のファームウェアとソフトウェア更新プログラムがインストールされていることを確認してください。

「*19ページのファームウェアをアップグレードする*」を参照してください。

- 6. AXIS Companionデスクトップアプリを再起動します。
- 7. カメラとレコーダーを再起動します。

#### まだ動作しませんか?

- 8. カメラとレコーダーのハードリセットを行って、完全に工場出荷時の設定に戻します。 20ページのカメラをハードリセットするおよび20ページのレコーダーをハードリセットするを参照してください。
- 9. リセットしたカメラをもう一度サイトに追加します。

#### まだ動作しませんか?

10. システムレポートを保存し、*アクシスの技術サポート*に連絡してください。 *21ページのシステムレポートを保存するを*参照してください。

## ファームウェアをアップグレードする

新しいファームウェアの更新により、最新の改善された一連の機能、機能、およびセキュリティ強化が提供 されます。

- 1. 口に移動します。
- 2. [Upgrade firmware (ファームウェアのアップグレード)] をクリックします。
- 3. 新しいファームウェアが利用可能な場合は、アップグレードするデバイスを選択します。

## トラブルシューティング

4. [**OK**] をクリックします。

### カメラをハードリセットする

#### 注意

ハードリセットを行っても、録画には影響しません。

#### 注意

ハードリセットを行うと、IPアドレスを含むすべての設定がリセットされます。

- ハードリセットするカメラを選択し、サイトから取り外します。
   17ページのサイトからカメラを削除するを参照してください。
- 2. デバイスを電源から外します。
- 3. デバイスのコントロールボタンを押したままにし、電源に再接続します。 ステータスLEDインジケーターがオレンジ色で点滅するまで、コントロールボタンを15~30秒間押し続けます。
- 4. コントロールボタンを離します。

プロセスが完了すると、ステータスLEDインジケーターが緑色に変わります。

これで本製品は工場出荷時の設定にリセットされました。

5. もう一度カメラをサイトに追加します。 *17ページのサイトにカメラを追加する* を参照してください。

### レコーダーをハードリセットする

#### ▲警告

レコーダーの電源がオンになっている間は、静かにゆっくりと動かしてください。突然動かしたり衝撃を与えたりすると、ハードディスクが破損する場合があります。

#### 注意

ハードリセットを行っても、録画には影響しません。

#### 注意

ハードリセットを行うと、IPアドレスを含むすべての設定がリセットされます。

- 1. レコーダーの電源を切る:
  - レコーダーの前面にある電源ボタンを、ビープ音が聞こえるまで4~5秒間押し続けます。
- 2. レコーダーがオフになるまで待ってから、裏返してリセットボタンにアクセスします。
- 3. リセットボタンを押し続けます。コントロールボタンを押して放し、レコーダーを起動します。リセットボタンを15~30秒間押し、LEDインジケーターがオレンジ色に光ったらリセットボタンを放します。
- 4. レコーダーを所定の場所にゆっくり戻します。
- 5. プロセスが完了すると、ステータスLEDインジケーターが緑色に変わります。これで本製品は工場出荷時の設定にリセットされました。ネットワーク上に利用可能なDHCPサーバーがない場合、デフォルトのIPアドレスは192.168.0.90になります。
- 6. レコーダーに接続されているカメラをリセットします。*20ページのカメラをハードリセットする*を参照してください。

## トラブルシューティング

## システムレポートを保存する



- 1. > [Save system report (システムレポートを保存する)] をクリックします。
- 2. アクシスヘルプデスクで新しいサポート案件を登録する際は、システムレポートを添付してください。

## 低照度環境でノイズを減らす

低照度の条件下でノイズを少なくするために、以下のうち1つまたはそれ以上の設定ができます:

• [露出モード]を[自動]に設定します。

#### 注意

最大シャッター値が高いと、動きによる画像のブレが生じる場合があります。

- ・ シャッタースピードを遅くするには、最大シャッターをできるだけ大きな値に設定します。
- 画像のシャープネスを下げます。

## ビデオ解像度の選択方法

カメラでキャプチャーモード "Dewarp 16:9 (HDMI)" が設定されている場合、利用可能な解像度は限られます。AXIS Companion 360カメラで利用可能なさまざまな解像度については、以下の表を参照してください。

高解像度	1920x1920
低解像度	480x480、640x640

- 2. [Video Quality Settings (ビデオ品質の設定)] を選択します。

## チルトの向きを変更する方法

#### 注意

チルトの向きを変更するには、カメラをハードリセットする必要があります。

- 1. チルトの向きをリセットするには、サイトからカメラを削除します。*17ページのサイトからカメラを削除する*を参照してください。
- 2. カメラをリセットします。*20ページのカメラをハードリセットするを*参照してください。
- 3. もう一度カメラをサイトに追加し、[tilt orientation (チルトの向き)] を選択します。 17ページのサイトにカメラを追加するを参照してください。

Ver. M6.4

発行: 2019年10月

文書番号: T10107243